

案件名	文化放送 “高木美保 close to you” 及び STV ラジオ “千ちゃんの幸せラジオドーム” の 2 番組におけるカーボン・オフセット普及啓発キャンペーン
申請者	株式会社文化放送開発センター
認証区分・タイミング	I-1 商品使用・サービス利用 事前認証時及び事後確認時
クレジット種別	オフセット・クレジット (J-VER)
クレジット量	1t
案件の概要	<p>本事業は平成 21 年度カーボン・オフセットモデル事業として採択されている。事業内容は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オフセット啓発コーナーの放送</li> </ul> <p>文化放送において 10 月～12 月までに毎週 1 回放送される 2 時間 30 分番組は「高木美保 close to you」 (毎週土曜 07:30-10:00) のうち、5 分間をカーボン・オフセット啓発コーナーとし放送する。放送エリアは関東広域圏 (1 都 6 県他) このコーナーにおいて、カーボン・オフセットの事例紹介、普及啓発となるような内容を放送する。</p> <p>また、同放送を地方ネットワーク局である STV ラジオ局の 2 時間番組「千ちゃんの幸せラジオドーム」(月～金 18:00-20:00) 内において、月曜日に 5 分間のコーナーを設けて放送する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記 2 番組のカーボン・オフセット</li> </ul> <p>文化放送 2 時間 30 分の放送×12 回分=30 時間、及び STV ラジオ局 2 時間の放送×全 12 回=24 時間の放送にかかる使用機材の消費電力を、オフセット・クレジット J-VER 1t の無効化によりオフセットする。</p> <p>本事業では放送に認証ラベルを付与し、番組ホームページ上での広報を行う。</p>
情報公開	<p><b>【カーボン・オフセットとは】</b></p> <p>地球は温室効果ガスをまとっています。この温室効果ガスの膜のおかげで生物がいきいきする環境が保たれているのです。</p> <p>ところが産業革命以降、化石燃料の使用や森林の伐採等によってこの温室効果ガスの膜が厚くなっています。その結果として地球の平均気温が上昇していると考えられています。これが温暖化現象です。特に近年、温暖化への寄与度が 6 割といわれる二酸化炭素の増加が問題となっています。さらに近年になるほどその上昇速度は加速しています。また、この地球温暖化により、自然環境、生態系、気候などに様々な影響が出ているのです。地球温暖化問題は喫緊の課題と考えられており、各々が温室効果ガスの削減に取り組むことが必要です。文化放送では環境方針を策定し、文化放送 GREEN WORKS として様々な環境の取組を行ってきました。文化放送とその</p>

指針を同じくする文化放送開発センターも同様です。また、ネットワーク局である STV ラジオも母体である札幌テレビ放送局株式会社が創立 50 周年を迎えた際に放送を通じた環境問題の普及啓発をその使命とするだけでなく、温暖化が進むなかで未来の子供たちのために素晴らしい環境を残すべく植樹活動も実施しています。

そこで今回、新たにカーボン・オフセットの取組を行います。

カーボン・オフセットとは「市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等（クレジットという）を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいう。」このように環境省“我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について（指針）”によって定義されています。本事業では文化放送と STV ラジオが主体となり、それぞれの番組放送時間に使用する機材の電力使用由来の二酸化炭素排出量をオフセットいたします。

（取り組み内容）

文化放送では 10 月～12 月までに毎週 1 回放送される 2 時間 30 分番組のうち、5 分間をカーボン・オフセット啓発コーナーとし放送します。放送番組は「高木美保 close to you」（毎週土曜 07:30-10:00 2 時間 30 分放送）。放送エリアは関東広域圏（1 都 6 県他）です。文化放送は 2 時間 30 分の放送×12 回分によって排出される CO2 をオフセットします。尚、このコーナーはネットワーク局である STV ラジオ局においても放送し、「千ちゃんの幸せラジオドーム」（月～金 18:00-20:00）内で月曜日に 5 分間のコーナーを放送します。さらに STV ラジオが主体となりコーナーを含む月曜日 2 時間分×全 12 回の放送の機材使用の電力使用油由来の CO2 排出をオフセットします。両コーナー内ではカーボン・オフセットの事例紹介、普及啓発となるような内容に特化し放送します。本事業では放送に認証ラベルを付与し、各番組ホームページ上での広報を行います。

#### 【CO2 排出量算定方法等】

オフセットする範囲は放送スタジオ使用機材の電力由来の CO2 排出です。

（文化放送 2 時間 30 分、STV ラジオ 2 時間の全 12 回放送分）排出量の算定はカーボン・オフセットフォーラム（J-COF）が提供する「カーボン・オフセットの対象活動から生じる GHG 排出量の算定方法ガイドライン」に基づき算定を行っています。

(算定式)

文化放送：

使用機材の消費電力×使用時間×東京電力排出係数

STV ラジオ：

使用機材の消費電力×使用時間×北海道電力排出係数

使用機材の消費電力と使用時間を積算し電力消費量を算出し、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」で使用されている東京電力、及び北海道電力の CO2 排出係数の標準値を乗じて算出しました。

**【使用するクレジットについて】**

オフセットに使用するクレジットの調達は北海道内の J-VER を株式会社エコノスから購入し使用します。(株式会社エコノスはあんしんプロバイダー制度参加事業者)

使用予定クレジットは「北海道 4 町連携による間伐促進型森林づくり事業」から創出される森林吸収クレジットオフセット・クレジット (J-VER) です。年間 CO2 吸収量は 8,584t です。

排出量の埋め合わせは文化放送 2 時間 30 分 STV ラジオ 2 時間分の CO2 排出量を北海道での森林づくり事業で吸収された 1 トン分で埋め合わせをします。株式会社エコノスを通じて平成 22 年 2 月までにクレジットを調達し、無効化手続きを完了します。その後、各ウェブサイト上で無効化手続きが完了した旨を通知します。

**【販売価格・その他支払いに関する事項】**

今回の案件では企業間のやり取りになるため、販売価格・その他支払いに関する事項は申請書への記載は適さず記載しない。